

第4回  
みぢかな  
文化財展

# くらしと農耕

— 多賀城の原風景 —

古墳時代のムラ（山王・新田地区イメージ図）

平成27年

1月10日（土）～3月22日（日）

## ■ 関連企画

昔の多賀城について  
一緒にお話しませんか

ギャラリートーク  
& 歴史談話

（テーマ：人々の暮らしと農耕）

第1回 2月14日（土）  
（縄文～古墳時代）

第2回 2月21日（土）  
（古代～中世）

第3回 2月28日（土）  
（近世～現代）

時間 13:30～15:30

※ 申込み不要。お気軽にご参加ください。

○開館 時間 午前9時～午後4時30分

○休館 日 月曜日または祝日の翌日

○観覧 料 無料

多賀城史遊館（埋蔵文化財調査センター体験館）

〒985-0873 宮城県多賀城市中央2丁目25番5号 TEL: 022-368-3127



# くらしと農耕

## — 多賀城の原風景 —

本市の地形は、北部の小高い丘陵地と南側の平地から形成され、古来より、人々はこの平地を中心に農耕を営んできました。今もなお市内に見られる田園風景は、こうした地形を活かしながら暮らしてきた人々によって形づくられてきました。

本展示では、発掘調査の成果や歴史資料・民俗資料等を通して、弥生時代から現代まで続く農耕の足跡をたどり、現在の街並みや風景に息づく土地利用の移り変わりを紹介します。



イネのプラント・オパール※  
(顕微鏡写真)



古墳時代の水田跡（新田地区）



古代の畑の畝跡（新田地区）



もみ  
初痕の付いた弥生土器



明治の絵図（八幡地区）



足踏み脱穀機



腰かご



くわ  
鍬



JR仙石線 多賀城駅より徒歩 10分

※ 微細な植物珪酸体化石【(株)古環境研究所提供】